

磁気探査機器の無償貸出しについて

沖縄不発弾等対策協議会では、平成21年1月14日に発生した糸満市での不発弾爆発事故を受け、民間事業者等が磁気探査を実施する際の磁気探査機器の無償貸出し等を決定しているところです。

今回、市町村及び民間事業者等が機動的・積極的に磁気探査が実施できるように、不発弾に対する十分な知識を習得してもらうことで、埋没不発弾爆発等事故を未然に防止し、県民の安全・安心な生活の確保を図ることを目的として、磁気探査機器の無償貸出しを行います。

平成22年年度より貸出しを開始、貸出しに当たっては、沖縄不発弾等対策協議会が開催する磁気探査研修を修了した者に、派遣技術者の指導の下、貸出しいたします。

※磁気探査機器は、鉄、ニッケル等の磁性体金属でできている物体及び直流電流の流れている物体を探知するものであり、埋没している不発弾等の探知ができる（強磁性体の物体は、置かれている場所の磁界によって誘導される誘導磁気と、その物体が持っている永久磁気との合成された磁石となっており、この磁石による磁界の大きさを検出して目標物を探知する）。